

ジスロマック細粒の服用方法について

三鷹店
○大山佐織

【背景と目的】

三鷹店は小児科クリニックの門前にあり、小児の患者様が多く来局する。小児科の薬は散剤の処方が多く、子供が薬を飲んでくれないという声をよく耳にする。散剤の服用ができないことが有効な薬物治療の妨げになっているため、薬局での服薬サポートの充実が課題となっている。

散剤の中でも特に飲みにくいといわれているジスロマック細粒について、どのようにすれば服用しやすくなるかを検討した。

【方法】

ジスロマック細粒を20種類の食品と混合し実際に服用して、細粒単品の時より飲みやすいか、飲みにくいかわり味の変化を評価した。

また、平成24年8月31日から平成24年10月5日までの間にジスロマック細粒が処方された患者様に今までジスロマック細粒を服用したことがあるか、服用している場合にはどのように服用しているかの聞き取りを行った。

【結果】

ジスロマック細粒と混合してオレンジジュース、りんごジュース、スポーツドリンク、ヨーグルトは明らかに苦味が増して飲みにくくなった。烏龍茶、チョコレートアイス、練乳、カフェオレ、ハチミツ、ピーナツクリーム、海苔の佃煮は水で飲む時より飲みやすくなったと感じた。

患者様への聞き取りでは、水でそのままという方や、アイスクリームと混ぜている方、一緒に処方されているシロップ(アスベリン、ペリアクチン、ムコダインなど)と一緒に服用している方などがいた。

【考察】

飲みやすくなったと感じた食品はいくつかあったが、チョコレートアイス以外は実際に患者様が服用時に試している例は少ないことが分かった。中には甘いものが嫌いな子供もいるため、今回の結果を踏まえ、服薬サポート時に個人に合った方法を提案する必要がある。指示通りに服用してもらい、治療効果が得られるよう努めていきたいと思う。